環境インフラ展開プラットフォーム・環境技術リスト・登録フォーム(日本語版)

項目	内容
技術名	未利用資源(発電焼却残渣等:廃棄処分物質)を原料として「機能素材(多孔質+イオン吸
	着)」への改質技術
技術分類	焼却処理
会員企業名	株式会社志恩(シオン)
概要	電気に依存する現代~未来において持続的に産出される燃焼発電工程における焼却残渣(石炭
	灰・バイオマス灰等)を「未活用資源」として評価し、それらの焼却残渣物質を原料として、環境汚
	染物質の吸着による、世界的な課題である劣化土壌の改質・農地化等に寄与することで、SDGs
	の解決手段の一端を担う技術として世界に普及することで地球温暖化・食料問題・飢餓問題・海陸
	の浄化等に貢献したい。
内容	【目的】世界各地に存在する発電所(燃焼系発電工程:石炭灰・バイオマス灰等)から大量に発
	生する副産物(廃棄物質)を未活用資源(循環資源)として位置付け、それらの発電焼却残渣
	を原料として、環境浄化素材として利活用できる「機能素材(多孔質性・有害物質のイオン吸着
	等)」に再生し、工場排水・大気汚染・汚染土壌浄化に寄与し、静脈産業におけるサーキュラー・エ
	コノミー・ビジネスとして次世代に継承する技術を提案します。
	【特徴】世界各国における燃焼系発電所においては、発電残渣の有効利用に困窮している現状があ
	ります。大量に産出する発電残渣(焼却物)は有害物質を含有していることが多く、現在の「埋立
	処分方法」から、弊社の技術による「焼却残渣の無害化・機能素材としての有価物販売・社会貢献 ビジネス に新たに方向転換することが可能になります。
	こうかえ」に新たにとう「可能は多くなどがらいます。 【効果】人類の生活に不可欠な「水:地下水の保全等 「大気:産業由来の有害物質の発生抑
	未来に継承できるサステナブルなサーキュラー・エコノミック・テクノロジーを提案します。
図	なし
参考資料	Ihttps://www.sion66v.com/wp-content/uploads/Reference-06-What-is-
	CircuLite-2019.pdf
対象地域	□ 日本 □ 東南アジア □ 中央、南アジア □ 中国、東アジア □ 中東
	□ アフリカ □ オセアニア □ 欧米 □ 中南米 □制限なし
実績	主な導入実績
	1. 石炭火力発電所(日本:電力会社)
	2. バイオマス再生処理所(アジア:バイオマス処理会社)
SDGs との	登録された技術によって解決できる SDGs の項目があれば全て選択してください。
関連	(1.) 貧困をなくそう
	(2.) 飢餓をゼロ
	3. すべての人に健康と福祉を
	4. 質の高い教育をみんなに
	5. ジェンダー平等を実現しよう 6. 安全な水とトイレを世界中に 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1
	り、女主な小にゴレで出れてい

	(7.) エネルギーをみんなに そしてクリーンに
	8. 働きがいも経済成長も
	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
	10. 人や国の不平等をなくそう
	(11). 住み続けられるまちづくりを
	(12.) つくる責任 つかう責任
	13. 気候変動に具体的な対策を
	14. 海の豊かさを守ろう
	(15) 陸の豊かさも守ろう
	16. 平和と公正をすべての人に
	(17.) パートナーシップで目標を達成しよう
₩ 127 LIDI	

参照 URL https://www.sion66v.com/technology